



555 Vibhavadi-Rangsit Road, Chatuchak Bangkok 10900 Tel. 0 2553 8111, Fax : 0 2553 8222

プレスリリース / PRESS RELEASE

第 160/2567 (Aor. 74) 号
2024 年 11 月 25 日

**BOI 中国訪問の成果を発表
バッテリー・先端電子産業企業が相次いでタイへの投資を表明**

BOI は、中国訪問の成果として、中国の投資家が過去最高の 600 名以上セミナーに参加したことを明らかにしました。この訪問を通じて、タイは、グローバル市場向けに生産拠点を分散させようとする中国投資家の信頼を築く絶好の機会を獲得しました。また、BOI は、バッテリー、先端電子産業、バイオパッケージングの主要メーカーとの交渉を積極的に進めています。その結果、中国の大手企業がタイへの投資計画を進めており、その総額は 900 億バーツを超える見込みです。

投資委員会 (BOI) のナリット・テートサティエラサック事務局長は、11 月 19 日から 22 日にかけて、ピチャイ・チュンハワチラ副首相兼財務大臣率いるタイ代表団の中国訪問の成果を発表しました。BOI は、中国国際貿易促進委員会 (CCPIT)、中国銀行 (Bank of China)、一帯一路促進協会との協力のもと、上海の上海マリオット・マーキスホテルで「Thailand - China Investment Forum 2024」という大型セミナーを開催しました。このセミナーは、タイの投資受け入れ体制の強みと準備状況を紹介したもので、中国の主要企業 600 社以上が参加しました。この参加者数は過去最高であり、中国の投資家がタイに対して非常に高い関心と期待を寄せていることを示しています。特に、グローバル市場向けに生産拠点の分散を目指す中国の投資家が注目しており、アメリカの新たな貿易障壁措置への懸念が続く中で、このタイミングが重要な契機となっています。

セミナーの中で、副首相は、タイ政府が外国からの投資を受け入れるための準備に注力していることを強調しました。具体的には、土地、インフラ、クリーンエネルギー、水資源、人材の育成、政府機関の円滑な手続き支援など、投資の成功と双方に利益をもたらす環境を整備する取り組みが挙げられました。また、中華人民共和国および上海市との協力機会についても触れ、特にデジタル経済およびグリーン経済の分野での連携を進める意向を表明しました。

B0I 事務局長は、政府による恩典や支援策、タイへの投資機会を紹介しました。特に、タイの新たな産業基盤となる 5 つの重要分野として、バイオ産業と再生可能エネルギー、電気自動車およびバッテリーと主要部品、半導体および先端電子産業、デジタル分野、国際ビジネスセンターが挙げられました。また、セミナーでは中国の主要企業の幹部が、タイでのビジネス成功事例を共有しました。参加者には、中国銀行（Bank of China）、スマート家電の大手メーカーのハイアール（Haier）、AI およびデジタルグリーン物流分野のリーダーである Westwell Technology も含まれていました。さらに、B0I は、バンコク銀行、カシコン銀行、サイアム商業銀行といったタイの主要銀行、および WHA、ロジャナ、304、TRA、TFD、S 工業団地といった主要工業団地運営会社と協力し、ブースを設けて情報を提供しました。この取り組みにより、中国の投資家が土地、融資、金融サービス、ビジネスネットワークへのアクセスを得られるよう支援し、投資の具体化を促進する包括的な環境を整備しました。

セミナーのほか、副首相と B0I 事務局長は、主要ターゲットとなる 3 つの産業分野の投資家 6 社と、それぞれの投資計画について協議を行いました。これらの企業はタイへの投資を計画しており、投資総額は 900 億バーツを超えると見込まれています。具体的には以下の通りです：

- **バッテリーセルの上流産業では、2 社が投資を計画しています。**これはバッテリー製造の中核となる高度な技術です。これらの企業は、電気自動車（EV）産業、エネルギー貯蔵システム、クリーンエネルギー産業の成長を支えるためにタイへの投資を計画しています。
- **先端電子産業では 3 社が投資を計画しています。**これは通信システムやデータセンターに使用される先端機器の製造、チップの研究、設計および製造を行う産業です。これら産業分野の投資は、タイをグローバル市場向けの生産拠点とすることを目指しており、多くの高度なエンジニアリング人材の雇用と育成を促進します。また、タイの産業の発展や AI 開発能力の向上にも寄与します。
- **バイオパッケージング産業では 1 社が投資を計画しています。**これは食品や電子製品の包装に使用される、世界的に認められた安全基準を満たしたサトウキビ繊維を利用した包装材料を開発します。このプロジェクトは、タイの農業副産物や廃棄物に付加価値を生み出します。

これらの投資計画は、タイの産業基盤の強化、雇用創出、技術革新を促進する重要な契機となる見込みです。

さらに、代表団は中国エネルギー・バッテリー産業協会の幹部と、**使用済みバッテリー管理エコシステムの構築**について協議しました。この協議では、バッテリーの追跡システム（Tracking System）の導入、使用済みバッテリーの修理や収集の仕組み、再利用（Repack / Reuse）やリサイクル技術の活用、規制や管理の枠組みの整備、専用エリアの確保といった事項が話し合われました。これにより、タイは今後、市場に流入する使用済みバッテリーに効率的かつ効果的に対応するための計画を立て、準備を整えることが可能となります。

今回の中国訪問の成果は、中国のビジネス界が海外投資に対して高い関心を持っていることを改めて示しました。多くの企業が資金力と高度な技術を備え、迅速な意思決定とビジネス開始を実現しています。ピチャイ副首相が率いる今回の投資誘致キャンペーンは、タイ政府が中国からの価値ある投資を歓迎し、支援する準備が整っていることを中国の投資家に示す良い機会となりました。また、投資家が直面する問題や障壁を解決する態度を明確に示すことができました。現在は、先端技術を有する大手企業からの大規模な投資を呼び込み、タイの産業構造を大きく変革する転機となる重要な時期といえます。特に、バッテリーおよび先端電子産業の技術は、他の多くの産業にとっても基盤を強化する要素となります。」とナリット氏は述べました。

“BOI は全投資規模、タイと外国の両者を投資奨励する”

